

東京都認証学童クラブ設置申請書

東京都知事 殿

設置者

住 所 東京都江戸川区篠崎町1-24-6

氏 名 株式会社とことこ 代表取締役 田中 正司

東京都認証学童クラブ事業実施要綱第5章1（1）アの規定により、下記のとおり申請します。

記

1	学童クラブ名			インターナショナルなないろ学童									
2	学童クラブの所在地			郵便番号	133-0061		住所	東京都江戸川区篠崎町2-11-7ベルディ 篠崎201					
3	設置・運営形態			民 設 民 営									
4	設置主体	名称		株式会社とことこ									
		住所	郵便番号	133-0061		住所	東京都江戸川区篠崎町1-24-6						
		代表者	代表取締役 田中正司										
5	運営主体	名称		株式会社とことこ									
		住所	郵便番号	133-0061		住所	東京都江戸川区篠崎町1-24-6						
		代表者	代表取締役 田中正司										
6	学童クラブ事業開始年月			平成	27		年	4		月			
7	認証学童クラブ事業開始年月			令和	8		年	4		月			
8	支援単位（※1）の状況	インターナショナルなないろ学童	専用区画面積	HR	83.4		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)			2.09	m ²	
			児童数	40 名									
			職員体制	放課後児童支援員（常勤）		2		名	放課後児童支援員（非常勤）		5		名
				補助員（常勤）		0		名	補助員（非常勤）		4		名
9	開所時間	平日	放課後から		20:00		まで						
		土曜日・長期休業期間	8:00	から	20:00		まで						
10	国庫補助の有無			有									
11	職員の勤務条件や賃金体系の策定有無			有									
12	職員の資質向上のための研修計画策定有無			有									
13	長期休業期間中の昼食提供		有	夏季休業期間	35	日間提供		提供方法	学童クラブでの調理及び学童クラブ外部からの搬入（学童クラブによる手配）				
					35	(夏季休業期間の全日数)							
			有	冬季休業期間	10	日間提供		提供方法	学童クラブでの調理及び学童クラブ外部からの搬入（学童クラブによる手配）				
					10	(冬季休業期間の全日数)							
			有	春季休業期間	9	日間提供		提供方法	学童クラブでの調理及び学童クラブ外部からの搬入（学童クラブによる手配）				
					9	(春季休業期間の全日数)							
14	活動内容	児童の意見を聞く場や機会創設有無	有（別紙様式2のとおり）										
		多様な遊びや体験活動の実施有無	有（別紙様式2のとおり）										
15	東京都福祉サービス第三者評価受審有無			有	令和	9	年度	受審予定					
16	直接契約の有無（民設民営の場合のみ）			有									
17	利用料	月額	14000	円									
		協議書提出有無 (月額利用料14,000円を超過する場合)											

※1 支援単位が2つ以上となる場合は、2支援単位目以降を第1号様式乙に記載ください。

活 動 内 容 の 詳 細

第 1 号様式における多様な遊びや体験活動については、下記のとおりです。

記

1 児童の意見を聞く場や機会の創設

具体的な内容		
学童での過ごし方については、子どもたち同士で話し合いながら決定する機会を設ける。 を使い毎日振り返りの機会を設ける。 け止め、運営や環境づくりへ反映。児童が安心して自分の考えを伝えられる環境づくりを行う。		自作のアプリ 職員は児童の意見を受

2 多様な遊び及び体験活動

項目	実施回数		具体的な内容
「身体を動かす遊び」	毎 日		天気の良い日は毎日近くの公園へ行き、戸外で体を動かして遊んでいる。猛暑日には、系列保育園のホールや地域のコミュニティホール、体育館などを活用し、暑さ対策をしながら安全に体を動かして遊べる日を設けている。
「製作活動等」	毎 日		季節や行事に応じた制作活動（ひな祭り、こいのぼり、七夕、ハロウィン、クリスマス等）に加えて、スライム作り、カラオケマイクなどの科学工作やプラバン、編み物などの制作をおこなっている。また段ボールなどを使った自由工作を通して、子どもたちが自由に発想し創作できる機会を設けている。
「地域の文化等に触れる体験」	12	回	江戸川文化プラザで開催される展示の見学・体験や、こども未来館での展示の見学、体験。おやつで余ったお菓子をフードドライブへ寄付する活動を通して、社会貢献体験。毎月開催している子ども食堂では、調理体験を行うとともに、地域の方々との交流の機会を設ける等日常的に地域文化に触れる体験を行っている。
「自主学習」	毎 日		登所後、学校の宿題や各自習い事の課題に取り組む時間を設けると共に、オリジナルのプリント（なないろプリント）を用いて自主学習の機会を設けている。
「児童の意見を反映させた行事」	6	回	スポーツDAY、縁日、ハロウィン、クリスマス会、救命講習、7つの習慣ワークショップ、等子供たちの意見を反映したり、子供たちが主体となって開催するイベントを設けている。

3 要件

児童の意見を踏まえた内容となっているか	は い	「参加する」「参加しない」を児童が選択できるか	は い
---------------------	-----	-------------------------	-----